

4 月 17 日（日）に行われた平成 28 年春期の情報処理技術者試験について、基本情報技術者試験の合格発表がありました。試験に関する統計データをもとに、全体の得点分布と合格率関連の情報をお知らせします。

■基本情報技術者試験(FE)

〔平成 28 年春期の基本情報技術者試験 統計情報〕

応募者	61,281 人
受験者	44,184 人
合格者	13,418 人
合格率	30.4%

試験結果は合格率が 30.4%で、前回の 25.6%から約 5%と大きく上がりました。現在の試験制度では平成 21 年秋の試験 35.4%に次ぐ高さです。問題の難易度について、午前試験は前回とほぼ同じと思われますが、発表された統計データから計算した平均点の推測値は 60.4 点（前回は 59.0 点）で、全体の得点率は前回よりも高くなっています。

次に、午後試験の必須問題は、情報セキュリティがやや易しく、アルゴリズムの問題が配列処理で普通からやや難内容でしたが、全体としては普通レベルの問題が多く、解答しやすかったと思われます。統計データから計算した午後試験の平均点の推測値は 53.7 点（前回は 50.3 点）でかなり上がっています。

今回の試験の傾向や特徴を少し細かい内容でまとめると、次のようになります。

〔午前問題〕

- ・今回の分野出題数は前回同様、テクノロジーが 50 問、マネジメントが 10 問、ストラテジが 20 問でした（前々回、テクノロジーが 51 問、マネジメントが 10 問、ストラテジが 19 問の変則的な問題数でした）。
- ・過去問題の比率は今回も多く、全体の 6 割強になっています。基本情報の過去問は 40 問ありました。また、応用情報の過去問が 6 問（前回 13 問）ありましたが特に難しい問題はありませんでした。新傾向の問題は 12 問ありました。全体としては例年並みの難易度だったと思われます。
- ・新傾向または新しい用語に関するテーマは、次の問題です。

問 6 2 次元の整数型配列の値

問 10 5 段パイプラインの命令実行制御の順序

問 18 UNIX の機能

問 26 関係モデルと関係データベースの対応

問 35 ポート番号の組合せ

問 36 検索結果上位に悪意のサイトが並ぶよう細工する攻撃名

問 38 スパイウェア

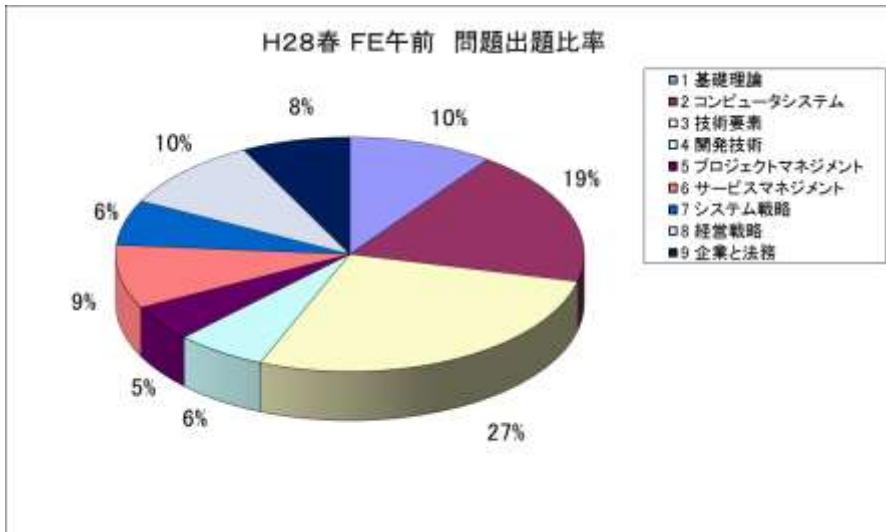
問 40 合い言葉が一致した後の適切な処理

問 48 状態遷移テスト

問 61 リスク低減のコントロールを監査する際のチェックポイント

- 問 65 IoT の説明
 問 70 EMS の説明

平成 28 年春期の基本情報技術者試験



(テクノロジー分野: 1~4, マネジメント分野: 5~6, ストラテジ分野: 7~9)

出題が強化されたセキュリティ分野の出題数は前回同様 10 問でした (5 回連続)。内容としては、これまで応用情報技術者試験など上位試験で出題された問題も含まれているので、セキュリティに関しては新しい話題も日頃から理解するように心がけてください。また、午後試験で必須となったセキュリティ問題を解答するのに必ず必要な知識と考えて、最近の出題内容を確実に理解しておく必要があります。

〔午後問題〕

問 1 の情報セキュリティが必須、問 2~7 の知識の応用問題から 4 問選択、問 8 のアルゴリズムが必須、問 9~13 のプログラミングの問題から 1 問選択という形式です。今回出題された午後試験問題の出題分野とテーマは、次のとおりです。

問	テーマ	出題分野	難易度
1	Web サーバに対する不正侵入とその対策	情報セキュリティ (必須)	やや易
2	リスト構造で管理されているセルとガーベジコレクタ	ソフトウェア	やや難
3	遊園地の入園者情報を管理する関係データベース	データベース	普通
4	イーサネットを介した通信	ネットワーク	普通
5	スマートフォンを用いた店舗検索システム	ソフトウェア設計	普通
6	ソフトウェアパッケージ導入時の調達先選定	プロジェクトマネジメント	普通
7	販売データの分析	システム戦略	やや難
8	簡易メモ帳のメモリ管理	データ構造及びアルゴリズム	普通~やや難
9	フラクタル図形の描画	ソフトウェア開発 (C)	やや易
10	福利厚生施設の宿泊予約管理	ソフトウェア開発 (COBOL)	普通
11	“すべきこと” の管理	ソフトウェア開発 (Java)	普通
12	10,000m 競走のチーム別順位の表示	ソフトウェア開発 (アセンブラ)	普通
13	販売分析	ソフトウェア開発 (表計算)	普通

必須問題の情報セキュリティの出題内容はファイアウォールの通信制限、ログイン時のパスワード強度に関するやや技術寄りの問題でした。問 2～問 4 は、ソフトウェア、データベース、ネットワークのテーマで出題され、ハードウェアの出題は今回ありませんでした。問 2 のリストで管理するセルとガーベジコレクタの問題はやや難しい内容といえます。問 5 のソフトウェア設計の問題は UML のシーケンス図を題材としたものです。前回の決定表、前々回の E-R 図の読解問題という新傾向の出題とは変わり、定期的に出題されている内容で解答しやすかったといえます。問 6 のマネジメント分野の問題はプロジェクトマネジメントの調達先の選定に関する問題でした。問 7 はシステム戦略の問題で、過去に類似の内容で出題されたことがある販売データの分析です。出題内容はバブルチャート、費用と効果の分析でした。

問 8 のアルゴリズム問題は、配列でメモの編集処理を行う問題で、アルゴリズム自体の難解さは少ないのですが、処理が多く、解答選択時細かい注意を払う必要のある問題だったといえます。

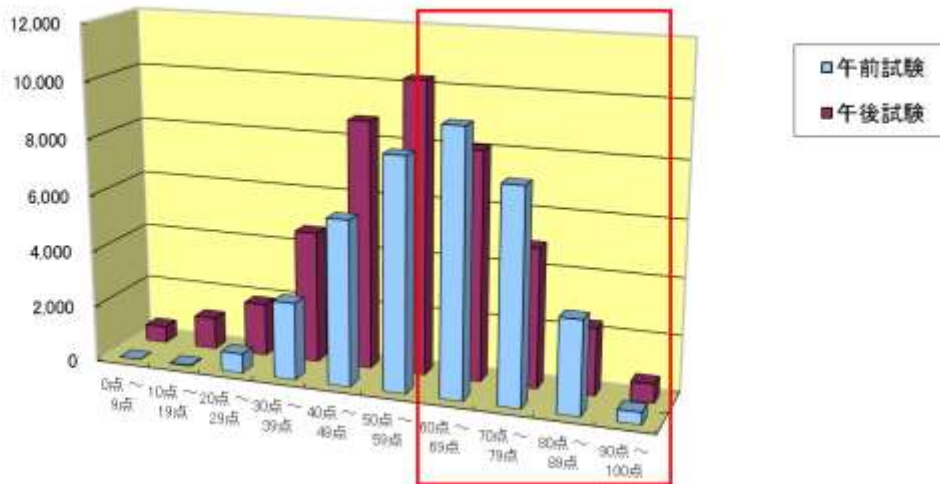
問 9 からのプログラム言語の問題では、C 言語が例年よりもやや易しく、他の COBOL, Java, アセンブラ、表計算の問題は標準的な難易度でした。

試験センターから発表された基本情報技術者試験の得点分布をグラフと合わせて示すと、次のようになります。なお、午後試験の受験者数が午前試験よりも 5,414 人多いことから、教育機関で所定の学習を修了し午前試験免除で受験した方がおおよその人数いたと考えられます。

〔平成 28 年春期 統計情報(基本情報 得点分布)〕

得点	午前試験	午後試験
0 点 ～ 9 点	9	592
10 点 ～ 19 点	32	1,141
20 点 ～ 29 点	694	1,881
30 点 ～ 39 点	2,749	4,704
40 点 ～ 49 点	5,854	8,794
50 点 ～ 59 点	8,189	10,317
60 点 ～ 69 点	9,315	8,097
70 点 ～ 79 点	7,536	4,942
80 点 ～ 89 点	3,302	2,380
90 点 ～ 100 点	427	673
計	38,107	43,521
午前と午後の差	(午前免除者予測)	5,414
合格者数	13,418	合格者数との差
午前 60 点以上合計	20,580	7,162
午後 60 点以上合計	16,092	2,674

平成28年春 統計情報（基本情報技術者試験 得点分布）



今回の結果を少し詳しく分析すると、午前試験で合格基準点の60点以上の方が20,580人いて、受験者の54.0%（前回は50.4%）で前回よりも4%弱高くなっています。また、午後試験が基準の60点以上だった人は16,092人（午後試験受験者の36.9%）いて、前回の29.8%よりもかなり上がっています。

ここで、午前試験であと10点足りなかった人（得点50～59点）が8,189人（全体の21.5%）おり、午後試験であと10点足りなかった人も10,317人（全体の23.7%）と比率は前回とほぼ同じで、かなりのたくさんの方がいます。

このように“あと一步”の人が多くことから、午前試験では仕上げの学習を確実にいしかり知識を定着させる必要があります。午後試験では、まずは午前で出題される知識を深めること、次に問題演習する際には15分～30分という標準解答時間中は、仮に分からないところがあっても考え続ける力を養うこと、そして、模擬試験を受験してアルゴリズムやプログラム言語問題を解くときに、解答時間の調整に慣れるなど、実戦的な力を身に付けることが重要です。

(今回合格された人)

今回見事合格された方は、ステップアップした IT スキル標準レベル3 の応用情報技術者試験にチャレンジしましょう。試験難易度が一段上がります。

基本情報技術者試験の内容がベースになりますので、苦手分野や今回解けなかった問題などを中心に、まず「コンピュータシステムの基礎」のテキストでチェックし、今まで読み飛ばしていたところや苦手意識のある内容も含めて、再度学習することが大切です。

応用情報技術者試験を初めて受験する方には、基礎から段階的に知識の積み上げができる通信教育がおすすめです。書籍、eラーニング（WEB 教材・WEB テスト）、公開模試の初学者でも合格のために必要な全てをセットにしたブレンド学習コース「試験対策コース」なら、試験範囲全体を短期間で万遍なく学習することが可能です。

その他、学習にあたっては、通信教育や書籍以外にも、午前試験対策に重点をおいた「宿題メール」。受験対策のプロ講師が応用情報技術者の試験対策セミナーを行う「午後対策セミナー 合格ゼミ」など、学習アイテムを豊富に取り揃えております。通信教育に午前試験対策の「宿題メール」を追加するなど組合せは自由自在なので、自身の弱点分野を克服しつつ次のステップアップを目指しましょう。

(今回残念ながら不合格だった人)

今回の午前および午後試験の得点が 50 点～59 点だった人は、合格ラインまで“あと一歩”のところまで実力がついていきますので、身に付けた知識が薄れないうちに、早めに次回試験の対策を始めましょう。50 点未満だった人は、基礎的な知識の理解が不十分ですので、「コンピュータシステムの基礎」などの基礎テキストで基礎知識をしっかり学習し直す必要があります。午後試験ではプログラム言語に加えて表計算ソフトの問題も出題されています。プログラム言語が苦手な方は表計算ソフトで受験することも検討してみてください。この表計算ソフトについては、マクロに関する問題も出題されており、処理の考え方（アルゴリズム）の要素も加わっています。

再受験される方には、午前試験対策はポイント確認とトレーニング問題、午後試験対策は重要ポイントを音声・スライドで解説などの充実した弱点補強に最適な演習型 eラーニングコース「WEB 演習コース」や、本番と同じ条件（出題形式・出題数・試験時間）で実施される模擬試験を受験し、ベテラン講師による採点評価で自身の弱点を把握することができる「全国统一公開模試」などがおすすめです。午前試験対策の「宿題メール」、午後試験対策の「合格ゼミ」などを組み合わせれば、さらに合格へと近づくことができるでしょう。不足している知識や分野ごとに組み合わせで補強して次回合格を勝ち取りましょう。

次回の情報処理技術者試験に向けた試験対策は弊社のオンラインストアをご覧ください。

[\(https://www.itec.co.jp/store/\)](https://www.itec.co.jp/store/)


■アイテックには試験対策のための教材を豊富なラインナップで取り揃えております

次回試験で応用情報技術者にチャレンジされる方にオススメ!


通信教育

 <p>プレミアムコース</p>	<p><u>2016 秋 応用情報技術者 プレミアムコース</u></p> <p>全ての出題範囲を網羅!! 午前・午後 総合的に学習できる!!</p>
 <p>スタンダードコース</p>	<p><u>2016 秋 応用情報技術者 スタンダードコース</u></p> <p>合格基準点 6 割突破を目指す!! 知識の応用力を短期間で学ぶ!!</p>
 <p>スタンダード 午後</p>	<p><u>2016 秋 応用情報技術者 スタンダード午後対策コース</u></p> <p>午後分野のみに絞って学習!! 試験合格のカギは午後の突破!!</p>
 <p>スタンダード 午前</p>	<p><u>2016 秋 応用情報技術者 スタンダード午前対策コース</u></p> <p>午前分野のみに絞って学習!! まずは、基礎知識を身につけて次の試験突破を目指す!!</p>

試験対策セミナー 合格ゼミ

	<p>合格ゼミ（テクノロジ系/マネジメント・ストラテジ系）</p> <p>プロ講師が直接指導!! 解法のコツとテクニックを学習できる!!</p>
---	---

模擬試験

	<p>全国統一公開模試（採点付/採点なし）</p> <p>試験結果で弱点をハイク!! 振り返り学習を行うことで合格へと一歩近づく!!</p> <p>5月下旬発売開始予定</p>
--	---

書籍



「2016 秋 徹底解説 応用情報技術者 本試験問題」6月下旬発売開始予定

次回試験で基本情報技術者にリベンジされる方にオススメ!

通信教育

 <p>プレミアムコース</p>	<p><u>2016 秋 基本情報技術者 プレミアムコース</u></p> <p>全ての出題範囲を網羅!! 午前・午後 総合的に学習できる!!</p>
 <p>スタンダードコース</p>	<p><u>2016 秋 基本情報技術者 スタンダードコース</u></p> <p>合格基準点 6 割突破を目指す!! 知識の応用力を短期間で学ぶ!!</p>
 <p>スタンダード 午後</p>	<p><u>2016 秋 基本情報技術者 スタンダード午後対策コース</u></p> <p>午後分野のみに絞って学習!! 試験合格のカギは午後の突破!!</p>
 <p>スタンダード 午前</p>	<p><u>2016 秋 基本情報技術者 スタンダード午前対策コース</u></p> <p>午前分野のみに絞って学習!! まずは、基礎知識を身につけて次の試験突破を目指す!!</p>

試験対策セミナー 合格ゼミ

	<h3>合格ゼミ（試験対策/Java コース/表計算コース）</h3>
<p>プロ講師が直接指導!! 解法のコツとテクニックを学習できる!!</p>	

模擬試験

	<h3>全国統一公開模試（採点付/採点なし）</h3>
<p>試験結果で弱点をハイク!! 振り返り学習を行うことで合格へと一歩近づく!!</p>	
<p>5月下旬発売開始予定</p>	

書籍



「2016 秋 徹底解説 基本情報技術者 本試験問題」6月下旬発売開始予定